

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2015年1月号 —

12月のトピックス

○ 台湾人気ブロガー招請(12月1日～5日:九州7県)

台湾の海外個人旅行に向けた情報発信のため、発信力の高いブロガー(計6名)を招請し、九州北部コース及び南部コースを案内しました。訪日経験は多いが九州はまだ経験が少ないという参加者が多く、各地の自然、温泉、グルメなどの体験素材等を取材していただきました。ブロガーの皆さんには、阿蘇の大観峰の圧倒的なスケールや長崎の軍艦島の独特の雰囲気が印象に残ったようです。



今後、ブログやフェイスブックにおいて、臨場感あふれる記事の露出が期待されます。

○ 2014年度特区ガイド育成研修(タイ語)受講者募集開始(福岡・大分会場)

(12月3日～1月13日)

タイからの訪日観光客のニーズにきめ細かく対応するため、九州において初となるタイ語の特区ガイド育成研修受講生の募集を開始しました。

今回は福岡県(土・日クラス)と大分県(平日クラス)の2県で研修を実施します。

2月7日の福岡県会場を皮切りに開講し、ホスピタリティ、旅程管理、九州の観光概要、実務研修などを学んでいただきます。

合格発表は3月を予定しており、この春には、タイ語の特区ガイドの九州での活動が期待されます。



九州アジア観光アイランド特区ガイド育成研修(タイ語)の受講生を募集します!

募集期間 2014年12月1日 2015年1月13日 <募集期間(大分県)は、12月26日	研修期間 2015年2月1日～3月21日 1日研修 大分会場 2015年2月1日～3月6日 1日研修
九州7県、福岡県及び(一社)九州観光推進機構が実施するタイ語の観光案内に関する研修を受講する方、日本語が堪能な方、接客業に経験のある方、外国人観光客の接客経験のある方を募集いたします。研修期間中に研修費用がかかります。	
2015年1月九州において初となるタイ語の特区ガイド育成研修を、福岡県・大分県の2会場で開催します。	
募集要項・研修申込書がダウンロードできます。 http://www.welcomekyushu.jp/kain/kyushutokuguide/news/	
【募集による募集要項の請求方法】 募集要項・研修申込書(請求書)を、140円送料を付して本会へ郵送の請求書(請求書)を同封の上、九州観光推進機構まで請求してください。 〒810-0807 福岡県福岡市中央区東区1-1-1 九州観光推進機構 10階 九州観光推進機構九州本部九州特区ガイド研修事務局	
研修主催：福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/福岡県 一般社団法人九州観光推進機構 <お問い合わせ先> 九州特区ガイド研修事務局 一般社団法人九州観光推進機構	

○ 福岡大学にて特別講義(12月5日:福岡市)

福岡大学において当機構高橋事業本部長が「九州観光の現状と展望」と題し特別講義を行いました。

九州経済を取り巻く環境と課題、第二期九州観光戦略と機構の取り組み、そしてMICEにも触れながら「観光は裾野の広い産業であり、成長戦略である」と講義しました。また、ツーリズム業界で働く魅力やモチベーションについても触れ、次世代の観光人材への期待と学生の皆様への励ましの言葉で結びました。

受講生は商学部の三年生が多く、講義終了後に質問を多く受けるなどたいへん熱心な学生が目立ちました。



○ 九州オルレマスコミ・旅行社等招請(12月5日～8日:福岡、大分)

今年度新規認定された「八女コース」(福岡県:12月6日)「別府コース」(大分県:12月7日)のオープンに伴い、韓国からマスコミ・旅行社等25社・34名を招請しました。両日とも好天に恵まれ、各市長をはじめ多くの地元住民の方の参加もあり、華々しくオープンしました。

今後、既存コースとの周遊性をアピールし、旅行商品造成を促進していきます。



○ 中国山東省旅行社招請(12月10日～14日:福岡、佐賀、長崎、大分)

九州への旅行商品の造成・販売を促進するために、山東省に拠点を持つ旅行会社4社・4名を招請しました。当日は、航空機の欠航や当日の遅延による日程の変更が生じましたが、概ね予定のコースを回る事が出来ました。タイトな行程にも拘らず今回の招請者の皆さんはナイトメニューの開発にも積極的で、夕食後も宿泊先周辺を中心に熱心に視察されていました。



○ Kyushu Tourism Golden Awards開催(12月11日:ソウル)

2015年4月に機構設立10周年を迎えるにあたり、九州へのインバウンド最大市場である韓国の旅行社、ランド社やマスコミ等31団体に対し、これまでの送客に対する感謝の意を伝えるため、ソウル市内において表彰式を開催しました。

機構として初の試みでしたが、今後も現地と連携を強化し、観光客誘致に努めていきます。



○ ホームページのリニューアル等(12月12日)

九州観光推進機構のホームページ「九州旅ネット」での情報発信を強化するため、「あったか・冬九州」をリニューアルするとともに、新たなコンテンツとして「ナイト&モーニングメニュー」を追加しました。

「あったか・冬九州」では、冬を彩る九州の“ひな祭り”と、“冬の九州・灯りの祭典”にイルミネーション情報を掲載しています。

また、「ナイト&モーニングメニュー」は、九州選りすぐりの泊らないと体験できないとっておきのおもてなしメニューをご紹介します。

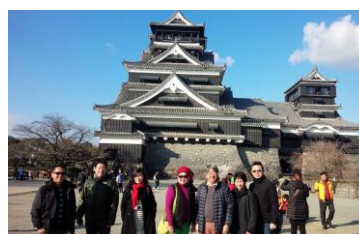
九州の旅の参考には是非ご活用ください。



- ・あったか・冬九州 <http://www.welcomekyushu.jp/attaka/>
- ・ナイト&モーニングメニュー <http://www.welcomekyushu.jp/nightmorning/>

○ タイの観光関係者要人等招請事業(12月13日～17日:佐賀、宮崎、鹿児島、福岡)

タイ旅行会社協会TTAAの会長を含む会員の皆様方7名を招請して、視察旅行を実施しました。行程は5日間の佐賀・宮崎・鹿児島を巡るコースで、鹿児島から福岡までは新幹線にも乗車していただきました。また、観光地の他、暖かい日が続いた九州の山々に点在する色とりどりの木々を楽しまれました。



参加された皆様からは、タイに戻って九州の魅力を発信して多くのお客様を送客しますとの力強いお言葉をいただきました。今後も九州情報の発信に努めたいと思います。

○ 海外誘致担当者会議の開催(12月15日:熊本市)

今年度の事業状況や来年度の事業方針等について情報や意見の交換を行うため、九州各県・観光連盟等の海外誘致事業の担当者による会議を開催しました。九州各県及び各連盟の担当者との連携強化は、各々の事業推進において極めて重要なことから、今後とも適時協議を進め効果的な事業運営に取り組みます。



○ 九州中部商工連合会観光交流促進委員会にて講演(12月15日:大牟田市)

九州中部商工連合会観光交流促進委員会が、大牟田市にて開催され、その中で当機構高橋本部長が「九州観光の現状と展望～九州の観光戦略について～」というタイトルで講演を行いました。少子高齢化、人口減少、財政赤字、増大する社会保障費と大きな課題を持つ九州にとって観光産業は有望な成長戦略であり、裾野の広い産業とされています。当日は講演の後、ご来場の商工会議所の皆様による活発な意見交換が行われました。

○ 熊本県玉名市観光戦略会議にて講演(12月15日:熊本県玉名市)

玉名市内の観光従事者、商工会等地域の皆様や熊本県立大学の先生・学生による、玉名市観光戦略会議が開催されました。その中で当機構企画部豊島次長が「九州観光の現状と取り組み、SNSを活用した情報発信」等をテーマに講演を行いました。最近ではSNS利用者が急増していますが、その中でfacebookでの情報発信はとて興味が高くなっています。当日はfacebookファン数及びリーチ数拡大に向けたアルゴリズム対応や消費者目線による観光素材セグメントの考え方など説明し、各論での質問と活発な意見交換がされました。

講演のあとは、熊本県立大学の学生からの着地型観光プランについての発表や、市職員による観光基本計画進捗状況についての報告等もありました。



○ 「平成26年度九州観光推進機構第3回国内担当者会議」の開催(12月18日:福岡市)

九州観光推進機構第3回国内担当者会議を開催し、各県・観光連盟等の出席者に、9月～11月に全国で開催した「平成27年度上期観光素材説明会・相談会」を報告するとともに、2015年5月より開催を予定している「平成27年度下期観光素材説明会・相談会」に向けての意見交換及び平成26年度上期の宿泊者数の報告等を行いました。

観光関係担当者との連携強化は、各々の事業推進において極めて重要なことから、今後ともタイムリーに協議を進めることにより、より効果的な事業運営に取り組んでいきます。



○ 「九州旅図」平成27年度版の作成(12月19日)

九州の地図と観光スポットをコンパクトにまとめたパンフレット「九州旅図」の平成27年度版を製作しました。

今回は、東九州自動車道の開通部分や交通料金を改定し、観光スポットをリニューアルしました。今後、イベントや旅行会社、個人旅行者などに配布・活用していきます。



○ 「南九州教育旅行現地視察会」を実施(12月26日～28日:鹿児島、宮崎、熊本)

関西地区の中学校の教職員を中心に、九州の最新の教育旅行素材を体験していただくため、南九州3県の修学旅行現地視察研修を実施し、12名の先生方に参加をいただきました。

寒波による積雪が心配されましたが全行程を予定通り実施でき、先生方は熱心に各地で視察され、最新情報に聞き入っておられました。特に、初めて訪れる方が多かった天草でのイルカウォッチングや鹿屋での平和学習プログラム、桜島での自然・災害学習、北霧島での民泊体験が好評でした。

現在、沖縄など他の方面で実施している学校からも、今後の修学旅行の方面を検討するに当たり大変参考になった、との意見を多くいただきました。また、今後も継続実施について要望がありました。

この視察会の様子は、教育家庭新聞の2月16日号に特集記事として掲載される予定です。



桜島ビジターセンター



鹿屋航空基地資料館



北霧島地区民泊視察



天草イルカウォッチング

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 1月以降の主な事業

- ・九州・沖縄観光物産展への出展(1月24日～25日:豊中市)
- ・九州観光ボランティアガイド研修会 in 宮崎(1月26日～27日:宮崎市)
- ・中国遼寧省旅行社招請(1月26日～30日:福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎)
- ・台湾人気ブロガー招請②(1月29日～2月2日:九州南部)
- ・第2回九州オルレトークショー(1月31日:福岡市)
- ・年間を通じた情報発信(フォトコンテスト表彰式の開催)(2月7日:中国広州)
- ・特区ガイド(タイ語)育成研修開講(2月7日:福岡、2月9日:大分)
- ・海外向けブログコンテスト「Kyushu Article Contest」表彰式(2月12日:福岡市)
- ・鉄道プロモーション事業(2月14日～15日:名古屋市)
- ・2015早春九州オルレフェア(2月14日～3月1日:鹿児島、佐賀、福岡)
- ・九州オルレマスコミ・旅行社等招請(2月下旬:佐賀、熊本)
- ・TITF #16出展(2月25日～3月1日:バンコク)
- ・中国江蘇省教育関係者招請事業(2月～3月上旬:長崎、佐賀、熊本、大分、宮崎)
- ・香港旅行会社招請事業(3月3日～8日:九州内)
- ・ジャパン・トラベル・フェア2015出展(3月6日～8日:ジャカルタ)
- ・「情熱祭り!まるごと九州～春の大観光展～」の開催(3月7日～8日:広島県安芸郡府中町)

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 吉田

TEL:092-751-2943 (代表)

092-751-2946 (国内誘致推進部^タヤルイン)

092-751-2947 (海外誘致推進部^タヤルイン)

FAX:092-751-2944

E-mail: infokyushu@welcomekyushu.jp